

豊島病院 クリニカルインディケーター

1 病院全体の指標				
指標項目	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	定義、指標計算方法等
延べ入院・外来患者数 平均在院日数 病床利用率（運用病床）	120,086 人	116,181 人	88,880 人	延べ入院患者数：退院患者数+当日未在院患者数
	179,997 人	179,178 人	144,713 人	延べ外来患者数：初診患者数+再診患者数
	10.9 日	10.4 日	10.3 日	平均在院日数：延在院患者数÷(新入院患者数+退院患者数)÷2 ※急性期病床、地域包括ケア病棟を除く
	(一般) 78.4 %	(一般) 76.1 %	(一般) 54.9 %	病床利用率：延入院患者数÷延運用病床数×100 (医療上の区分)
	(精神) 81.0 %	(精神) 81.4 %	(精神) 66.3 %	
	(感染) 137.0 %	(感染) 139.7 %	(感染) 347.0 %	
CPC（臨床病理検討会）実施件数	5 回	7 回	6 回	年度内の開催実績数
クリニカルパス実施状況	69.4 %	66.1 %	61.3 %	実施率：パス適用件数÷新入院患者数
2 手術に関する指標				
指標項目	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	定義、指標計算方法等
内視鏡検査件数、主な処置件数	① (1) 4,442 (2) 277 (3) 128 (4) 3,094 ② 1,416 件	① (1) 4,488 (2) 245 (3) 71 (4) 3,491 ② 1,460 件	① (1) 3,073 (2) 146 (3) 66 (4) 2,510 ② 1,018 件	①検査数（(1)上部内視鏡、(2)膵臓・胆管系、(3)気管支鏡、(4)下部内視鏡）、②治療数
3 がん医療に関する指標				
指標項目	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	定義、指標計算方法等
外来化学療法件数	1,447 件	1,649 件	1,764 件	外来で化学療法を実施した件数(外来化学療法加算)
放射線治療件数、症例数	件数 2,828 件 症例数 126 件	件数 2,777 件 症例数 178 件	件数 2,556 件 症例数 116 件	放射線治療件数、症例数 高エネルギーX線装置による通常の照射とIMRTの1回目の放射線管理料を取得した数、及び定位の患者数。（小線源治療は除く）
	(内訳) IMRT 件数 0 件 症例数 0 件	(内訳) IMRT 件数 0 件 症例数 0 件	(内訳) IMRT 件数 0 件 症例数 0 件	
	(内訳) 定位 件数 39 件 症例数 39 件	(内訳) 定位 件数 30 件 症例数 21 件	(内訳) 定位 件数 15 件 症例数 3 件	
4 救急医療の指標				
指標項目	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	定義、指標計算方法等
救急患者数（1日あたり）	37.0 人	36.9 人	22.1 人	(救急入院患者数+救急外来患者数)÷年間営業日数
救急搬送受入件数	4,343 人	4,298 人	2,419 人	救急患者のうち、来院方法が「救急車」の患者数

5 放射線及び検査に関する指標				
指標項目	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	定義、指標計算方法等
緊急対応可能検査項目数及び緊急対応可能検査項目数の割合	検体 94 個 82.5 %	検体 94 個 82.5 %	検体 94 個 82.5 %	院内で実施する検体検査で検査科受付後60分以内の報告、および生理検査で当日報告の可能な緊急対応可能検査項目数とその割合（緊急対応可能検査項目数÷全体検査項目数×100）
	生理 12 個 85.7 %	生理 12 個 85.7 %	生理 12 個 85.7 %	
緊急検査のTAT（ターンアラウンドタイム）	27:02 分秒	25:14 分秒	25:42 分秒	病院で実施する生化学検査における、緊急検査依頼の検査科受付から報告確定までの平均時間
CT、MRI、血管造影、マンモグラフィの検査人数	CT 14,383 人	CT 14,721 人	CT 11,297 人	CT、MRI、血管造影、マンモグラフィの検査患者数
	MRI 4,198 人	MRI 4,156 人	MRI 3,084 人	
	血管造影 653 人	血管造影 605 人	血管造影 391 人	
	マンモ 2,536 人	マンモ 2,613 人	マンモ 1,945 人	
放射線及び検査に関する指標 ・冠動脈CTの件数 ・大腸CTの件数 ・心臓MRI ・乳房MRI	冠動脈CT 194 件	冠動脈CT 134 件	冠動脈CT 67 件	年間の冠動脈CT、大腸CT、心臓MRI、乳房MRIの検査患者数
	大腸CT 3 件	大腸CT 5 件	大腸CT 5 件	
	心臓MRI 5 件	心臓MRI 1 件	心臓MRI 4 件	
	乳房MRI 27 件	乳房MRI 57 件	乳房MRI 41 件	
放射線及び検査に関する指標 ・CT、MRI検査の予約外当日検査の件数	CT 7,485 件	CT 8,145 件	CT 5,591 件	年間のCTとMRIの予約外受け入れ検査患者数
	MRI 891 件	MRI 941 件	MRI 541 件	
臨床検査に係る精度管理調査評価評点	日本医師会 99.5 点	日本医師会 97.1 点	日本医師会 98.9 点	外部精度管理における日本医師会臨床検査精度管理調査の結果（評価項目修正点数）、日本臨床検査技師会精度管理調査の結果（AB評価%）
	日臨技 99.2 %	日臨技 100.0 %	日臨技 99.2 %	
放射線科医師による読影レポート数	18,244 件	18,573 件	15,864 件	放射線科医師によって作成された、CT、MRI等検査にかかる読影レポート数
ME機器点検実施件数	19,584 件	19,934 件	19,025 件	ME機器（医療機器）の日常点検、定期点検の件数（臨床工学技士実施分）
施設認定取得の有無		有	有	検診マンモグラフィ施設画像評価認定施設であることは、撮影装置や実際に撮影されたマンモグラフィ画像や、撮影に要したX線量が適正であると第三者機関から評価された結果であり検査精度の高さを意味しています。
		有	有	IVR被曝低減推進認定施設であることは、患者や術者の被ばくを適切に管理し、被ばく低減に向けた改善を行うことで安全で質の高い画像下治療を実施していることを意味しています。
スタッフ対応率		調査実施せず	調査実施せず %	患者満足度とは、医療の質を患者側の視点で評価した結果であり、値が高いことは放射線科の患者対応が丁寧で、患者中心の良い医療を提供していることを表しています。 （患者満足度調査で「診療放射線技師の対応は丁寧でしたか」の設問に十分、ほぼ十分と回答した患者数/調査に回答した患者数）
剖検率	7.8 %	14.8 %	10.7 %	病理解剖とは、ご遺族の承諾を得てご遺体を解剖し、診断の正否、治療効果判定、死因の究明などについて詳しく医学的に検討を行うことであり、臨床医の卒後教育や今後の医療にも役立ちます。剖検率は、病院の医療の質を反映する指標のひとつとなっています。 （病理解剖数÷死亡退院患者数×100（%））
血液培養2セット率	95.9 %	97.1 %	96.4 %	菌の検出率を上げ、起炎菌の決定をしやすくするために、異なる部位2カ所から採血した血液培養ボトルを2セット提出することが推奨されています。感染症治療において、適切な治療を的確に行うための指標となっています。（小児では2セット採取が難しい場合が多いため、小児を除いた数値となります。） （合計採取セット数-合計SBCセット数）÷合計採取セット数×100（%） ※ SBCとは1セットでの提出
黄色ブドウ球菌MRSA比率	32.8 %	33.8 %	39.4 %	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）は、院内感染を起こす代表的な菌であり、多数の薬剤に耐性を示す薬剤耐性菌です。黄色ブドウ球菌MRSA比率により、抗菌薬適正使用及び感染対策を効果的に実施できているかが分かります。 （MRSA検出数÷黄色ブドウ球菌検出数×100（%） ※同月内は初回検出のみを算出）

指標項目	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	定義、指標計算方法等
服薬指導件数（入院・外来）	入院 10,369 件	入院 10,131 件	入院 9,699 件	(入院)入院服薬指導業務指導件数 (外来)外来服薬指導業務指導件数
	外来 7,428 件	外来 8,055 件	外来 5,846 件	
入院患者の服薬指導実施率	53.7 %	57.6 %	64.0 %	(服薬指導指導人数/入院患者数 ×100)
ジェネリック使用率	90.7 %	92.4 %	91.7 %	「後発医薬品の数量」/（「後発医薬品のある先発医薬品の数量」+「後発医薬品の数量」）※数量とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいいます。
薬剤師による抗がん剤等のミキシング数（処方箋枚数）	入院 1,890 件	入院 1,891 件	入院 1,745 件	抗がん剤ミキシング件数
	外来 1,451 件	外来 1,664 件	外来 1,764 件	
退院時薬剤情報管理指導料算定件数	2,058 件	2,131 件	2,070 件	退院時薬剤情報管理指導料の算定においては、患者の退院時に服薬指導を実施するとともにお薬手帳に保険薬局での調剤に必要な服薬状況、投薬上の工夫等を記載しなければならず、この件数は薬業連携の度合いを示しています。
プレアボイド（薬剤師による副作用等未然回避）報告件数	8 件	7 件	7 件	プレアボイドは、薬剤師による副作用、相互作用等に未然防止事例を日本病院薬剤師会に報告する制度である。高度な疑義照会事例ともいえ、薬剤師業務の質の指標となります。
7 栄養に関する指標				
指標項目	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	定義、指標計算方法等
栄養食事指導件数（個別・集団）	個別 3,376 件	個別 3,207 件	個別 2,928 件	患者さんに対して、医師の指示により管理栄養士が食事療法について説明し、食生活改善のための指導を行っています。個人の生活スタイルに合わせた個別指導と教室形式で行う集団指導があります。
	集団 92 回 333 人	集団 94 回 326 人	集団 81 回 270 人	
入退院支援件数	入院前支援件数 339 件	入院前支援件数 633 件	入院前支援件数 2,790 件	入院前から退院後までを見据えた適切な栄養管理に管理栄養士が関与しています。 ① 入院前に栄養評価等を行い、入院1食日から安全で適切な治療食提供を行っています。 ② 退院後も適切な栄養管理が継続できるよう、多職種が連携して行う退院支援のためのカンファレンス等に管理栄養士が参画しています。 ③ 疾患や治療のために低栄養状態の患者さんに対して、多職種連携の栄養サポートチームが適切な栄養管理となるよう支援しています。 ④ 退院後も患者さんが適切な食事を継続できるよう、転院先スタッフやケアマネジャーに当院における治療食の状況を情報として提供しています。
	退院支援等 カンファレンス参加件数 21 件	退院支援等 カンファレンス参加件数 342 件	退院支援等 カンファレンス参加件数 418 件	
栄養サポートチーム（NST）活動件数	回診回数 51 回	回診回数 51 回	回診回数 45 回	栄養サポートチーム（NST）回診回数・回診延人数
	延べ人数 297 人	延べ人数 418 人	延べ人数 90 人	
栄養情報提供書発行件数	10 件	15 件	14 件	栄養情報提供書を発行した件数(栄養サポートチームが対応した患者について、転院先の医療機関や入所先の高齢者福祉施設等に発行した栄養治療計画書の件数も含む)

8 リハビリテーションに関する指標				
指標項目	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	定義、指標計算方法等
100床当たりのセラピスト数		2.6 人	2.6 人	セラピスト人員配置の充実度を示す指標 (セラピスト人数/病床数×100床)
リハビリテーション実施患者の在宅復帰率	70.1 %	70.3 %	71.2 %	在宅復帰件数/全リハビリテーション実施患者数
患者一人あたりのリハビリ実施単位数		1.6 単位	1.7 単位	リハビリを受けられる時間の長さや充実度を示す指標 (リハビリ実施単位数/患者数)
入院日からリハビリテーション処方日までの日数	当日～2日目 55.0 % 3日～5日 25.0 % 6日以降 20 %	当日～2日目 47 % 3日～5日 16 % 6日以降 37 %	当日～2日目 49.4 % 3日～5日 22.3 % 6日以降 28.3 %	入院日-リハビリテーション処方日 「当日～2日目」、「3日～5日」、「それ以降」、 の各割合を算出
入院患者に対するリハビリ実施患者の割合		19.8 %	13.4 %	入院患者のリハビリの介入率を示すことにより、入院中の機能の低下や機能の改善に取り組む指標 (リハビリ実施患者数/入院患者)
リハビリテーション依頼の科別割合	リハビリ科 2% 脳神経外科 8% 神経内科 3% 整形外科 37% 外科 15% 精神科 2% 内分泌代謝科 6% 呼吸器内科 4% 循環器内科 9% 緩和ケア内科 3% その他 11%	リハビリ科 2% 脳神経外科 7% 神経内科 6% 内科 32% 整形外科 28% 外科 13% 精神科 2% 緩和ケア内科 4% その他 6%	リハビリ科 3% 脳神経外科 7% 神経内科 3% 内科 33% 整形外科 25% 外科 20% 精神科 2% 緩和ケア内科 4% 感染症内科 2% その他 2%	依頼科件数/全依頼件数 を各科ごとに算出
9 看護に関する指標				
指標項目	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	定義、指標計算方法等
褥瘡発生率	0.68 %	0.68 %	0.78 %	[院内褥瘡発生数 / (当月の新入院患者数+前月終日 日在患者数)] × 100
褥瘡発生リスクの高い人に対する体圧分散寝具の使用率		92 %	98 %	褥瘡発生のリスクが高い患者への予防ケアの介入実施状況を示しています。 耐圧分散寝具の使用は予防に重要です。 (体圧分散寝具使用数 ÷ 褥瘡計画立案数 × 100)
患者・家族のケア満足度	85.7 %	調査実施せず %	調査実施せず %	患者満足度調査における入院・外来(平均)のケア満足度
特定行為研修修了者数		1 人	1 人	年度末に在籍している常勤職員の修了者数。 研修を修了することで、より高いスキルでの看護が可能となる。
10 医療安全に関する指標				
指標項目	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	定義、指標計算方法等
転倒・転落率	0.4 %	0.3 %	0.3 %	インシデント・アクシデントレポートが提出された 転倒・転落件数 ÷ 期間中の入院延べ患者数 × 100
転倒・転落による損傷発生率	0.0058 %	0.0052 %	0.0146 %	転倒・転落件数のうち、総件数では把握できない事象レベルの高い事例の発生率は、患者への予防ケアの実施状況を反映しています。 (転倒転落により事象レベル3b以上件数 ÷ 期間中の入院延べ患者数 × 100)
医療安全研修	54 回	48 回	36 回	年度内の開催実績数
情報セキュリティ研修	2 回	2 回	0 回	

11 地域連携に関する指標					
指標項目		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	定義、指標計算方法等
紹介・逆紹介患者率	紹介率	69.4 %	70.0 %	64.9 %	地域医療支援病院要件に準拠
	逆紹介率	79.6 %	77.4 %	77.1 %	
地域連携バス実施数	人数	82 人	53 人 (脳卒中25人、大腿骨28人)	10 人 (脳卒中4人、大腿骨6人)	地域連携バスごとの使用患者数
	台数	7 個	7 個	6 個	
医療従事者等研修会開催数	研修会	41 回	31 回	23 回	医療従事者を対象とした研修会等の開催件数
広報誌発行部数	広報誌等	20,700 部	17,000 部	17,000 部	広報誌(病院だより、医師のメール)発行部数
連携医数		950 人	978 人	1,024 人	連携医の登録数
高額医療機器の共同利用件数		936 件	873 件	535 件	主な高額医療機器(MRI、CT、RI)の共同利用件数
12 医療サービスに関する指標					
指標項目		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	定義、指標計算方法等
患者満足度		90.7 %	調査実施せず %	調査実施せず %	「あなたは全体としてこの病院に満足していますか。」という問いに対し「満足」「ほぼ満足」と回答した割合(入院・外来)
		80.8 %	調査実施せず %	調査実施せず %	
13 医師・看護師・コメディカルの資格等に関する指標					
指標項目		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	定義、指標計算方法等
資格認定医師、専門医師数		/	/	別紙1のとおり	調査時点の人数(常勤職員+月16日以上勤務非常勤)
	認定看護師数				調査時点の人数(常勤職員)
	コメディカル部門の認定者・専門者数(放射線、検査、薬剤、栄養)				調査時点の人数(常勤職員)

医師部門の専門者数一覧	
資格名	人数
整形外科専門医	2
皮膚科専門医	0
麻酔科専門医	6
放射線科専門医	1
眼科専門医	1
産婦人科専門医	3
耳鼻咽喉科専門医	3
泌尿器科専門医	1
形成外科専門医	1
病理専門医	2
総合内科専門医	13
外科専門医	10
糖尿病専門医	1
肝臓専門医	5
感染症専門医	0
救急科専門医	1
血液専門医	1
循環器専門医	4
呼吸器専門医	3
消化器病専門医	7
腎臓専門医	5
小児科専門医	5
内分泌代謝科専門医	1
消化器外科専門医	6
超音波専門医	2
細胞診専門医	1
透析専門医	2
脳神経外科専門医	4
リハビリテーション科専門医	1
老年病専門医	0
心臓血管外科専門医	0
心臓血管外科専門医	0
心臓血管外科専門医	0
呼吸器外科専門医	0
呼吸器外科専門医	0
消化器内視鏡専門医	8
小児外科専門医	0
神経内科専門医	1
リウマチ専門医	0
乳腺専門医	1
臨床遺伝専門医	0
漢方専門医	0
レーザー専門医	0
気管支鏡専門医	0
アレルギー専門医	1
核医学専門医	0
気管食道科専門医	1
大腸肛門病専門医	1
婦人科腫瘍専門医	0
ペインクリニック専門医	2
熱傷専門医	0
脳血管内治療専門医	3
がん薬物療法専門医	0
周産期（新生児）専門医	0
生殖医療専門医	0
小児神経専門医	1
心療内科専門医	0
一般病院連携精神医学専門医	2
口腔外科専門医	1
歯周病専門医	0
歯科麻酔専門医	1
小児歯科専門医	0
歯科放射線専門医	0

看護部門の認定者・専門者数一覧		
資格名	人数	
認定看護管理者	1	
認定看護師	20	
専門看護師	0	
栄養サポートチーム(NST)専門療法士	3	
日本糖尿病療養指導士	2	
透析技術認定士	0	
リンパドレナージ初級	0	
リンパドレナージ中級	0	
リンパドレナージ上級	0	
ACLSインストラクターコース	0	
BLSインストラクターコース	0	
呼吸療法認定士	4	
第1種内視鏡技師	1	
コメディカル部門の認定者・専門者数一覧		
所属	資格名	人数
薬剤科	糖尿病療養指導士	2
	栄養サポートチーム(NST)専門療法士	2
	がん薬物療法認定薬剤師	3
	抗菌化学療法認定薬剤師	3
	感染制御認定薬剤師	0
	緩和薬物療法認定薬剤師	2
	漢方薬・生薬認定薬剤師	0
	精神科薬物療法認定薬剤師	0
	小児薬物療法認定薬剤師	0
	認定CRC	0
認定実務実習指導薬剤師	5	
診療放射線科	第1種放射線取扱主任者	2
	第2種放射線取扱主任者	0
	核医学専門技師	1
	放射線治療専門放射線技師	2
	医学物理士	0
	放射線治療品質管理士	2
	磁気共鳴専門技術者	2
	X線CT認定技師	7
	救急搬送認定技師	0
	検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師	5
	胃がん検診専門技師	1
	肺がんCT検診認定技師	1
	血管造影・インターベンション専門診療放射線技師	3
放射線管理士	4	
放射線機器管理士	4	
医用画像情報精度管理士	0	
臨床実習指導教員	7	
大腸CT専門技師	1	

コメディカル部門の認定者・専門者数一覧		
所属	資格名	人数
検査科 臨床検査技師	細胞検査士	5
	国際細胞検査士	3
	認定輸血検査技師	1
	認定臨床微生物検査技師	1
	感染制御認定臨床微生物検査	1
	認定臨床化学者	0
	緊急臨床検査士	7
	日本救急検査技師	0
	超音波検査士 (消化器領域、循環器領域、泌尿器領域、体表臓器領域、産婦人科領域、血管領域)	消 7 循 2 泌 1 体 2 婦 血 1 健
	血管診療技師	0
	認定心電検査技師	2
	睡眠医療認定検査技師士	0
	聴力検査士	1
	糖尿病療養指導士	1
	栄養サポートチーム(NST)専門療法士	0
	電子顕微鏡技術認定士	0
	POCTコーディネータ	0
	医療情報技師	1
	医療環境管理士	0
	未病指導士	0
2級臨床検査士	0	
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任	5	
検査科 臨床工学技士	透析技術認定士	4
	体外循環技術認定士	0
	3学会合同呼吸療法認定士	2
	高気圧酸素治療技師	0
	ベースメーカー関連専門臨床工学技士	0
消化器内視鏡技師	0	
第2種ME技術者	2	
栄養科	日本糖尿病療養指導士	3
	病態栄養認定管理栄養士	2
	栄養サポートチーム(NST)専門療法士	4
	NSTコーディネーター	0
がん病態栄養専門管理栄養士	2	